

# ウメ輪紋ウイルスの感染が疑われる症状があった場合には、ご連絡ください

## ウメ輪紋ウイルス(プラムポックスウイルス(PPV))について

- PPVは、ウメやモモなどの核果類果樹に感染し、欧州では、果実が成熟前に落果するなどにより大きな被害が発生しているとの報告があります。
- この病気は、種子や果実から他の植物に感染することはありません。
- 国では、植物防疫法に基づき、感染植物や感染するおそれのある植物の移動規制を行うとともに、感染植物の伐採を行う緊急防除を実施中です。
- **ヒトや動物に感染することはありませんので、果実を食べても健康に影響はありません。**

写真のような症状がある場合には、下記問い合わせ先にご連絡をお願いします。



ウメ(葉)の症状



ハナモモ(葉)の症状



アンズ(葉)の症状



ユスラウメ(葉)の症状

(出展)農林水産省HPより

- ・ウメでは、葉にドーナツ状の輪(輪紋)などが生じます。
- ・モモなどでは、葉脈に沿って緑色の薄い部分(退緑斑紋)が生じます。
- ・症状は、新緑の時期(春に出た葉が開いた頃)が一番明瞭です。

お問い合わせ先:

福井県農林水産部地域農業課

0776-20-0419

病害虫防除室(農業試験場)

0776-54-9315

(園芸研究C)

0770-32-0009(代表)